

水害や土砂災害から自らの命、家族の命を守るために！

適時適切な避難を行うために、家族や地域で確認しましょう。

ステップ ①

自宅や学校・職場には、どのような危険があるのか確認しましょう。

- 雨竜町が作成しているハザードマップなどを見て、河川が氾濫した場合には何m浸水してしまうのか、土砂災害が起こりやすい場所ではないか等、自宅や学校・職場等のよく立ち入る場所には、どのような危険があるのか確認しましょう。
- 雨竜町が指定している避難場所※¹を確認し、そこまでの経路や移動手段について計画しておきましょう。
- ホームページ等で危険性や避難場所の確認ができない場合は、雨竜町までお問い合わせください。(P4)



※¹ 災害種別ごとに異なりますので、ご注意ください。

ステップ ②

雨竜町から発令される避難情報※²について確認しましょう。

- 雨竜町から発令される避難情報には、以下のものがあります※³。

避難勧告や避難指示(緊急)を発令することが予想される場合

避難準備・ 高齢者等避難開始

- いつでも避難ができるよう準備をしましょう。身の危険を感じる人は、避難を開始しましょう。
- 避難に時間を要する人(ご高齢の方、障害のある方、乳幼児等)は避難を開始しましょう。

災害による被害が予想され、人的被害が発生する可能性が高まった場合

避難勧告

- 避難場所へ避難をしましょう。
- 地下空間にいる人は、速やかに安全な場所に避難をしましょう。

災害が発生するなど状況がさらに悪化し、人的被害の危険性が非常に高まった場合

避難指示 (緊急)

- まだ避難していない場合は、直ちにその場から避難をしましょう。
- 外出することでかえって命に危険が及ぶような状況では、自宅内のより安全な場所に避難をしましょう。

※² 避難情報の入手方法については、裏面をご確認ください。

※³ 必ずしも、この順番で発令されるとは限らないので、ご注意ください。

また、これらの情報が発令されていない場合も、身の危険を感じる場合は 避難を開始してください。

ステップ ③

もしもの時に備えて考えておきましょう。

- 例えば、以下のような状況も考えられることから、緊急的な対応について、事前に考えておきましょう。
 - 例1: 大雨等により、避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くのより安全と思われる建物(最上階が浸水しない建物、川沿いでない建物等)に移動しましょう。
 - 例2: 外出すら危険と思われる場合は、建物内のより安全と思われる部屋(上層階の部屋、山からできるだけ離れた部屋)に移動しましょう。

避難に関する防災情報の入手方法について

雨竜町からの防災情報

□ 雨竜町のウェブサイト

<http://www.town.uryu.hokkaido.jp/>

雨竜町の防災情報等について掲載しています。

□ 防災無線や広報車等

防災無線や広報車等を使用し、情報をお伝えしています。



その他の機関からの防災情報

□ 北海道の防災ウェブサイト

<http://www.bousai-hokkaido.jp/>

北海道内の防災情報について掲載しています。

□ 気象庁ホームページ

<http://www.jma.go.jp>

警報・注意報、台風情報、解析雨量など、気象庁が発表している防災気象情報を掲載しています。

□ 国土交通省防災情報提供センター

<http://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/>

警報・注意報、気象情報、河川情報、降水ナウキャスト等を掲載しています。

□ テレビ

ニュースや天気予報番組だけでなく、データ放送では、気象情報や防災情報について常時放送しております。



【お問い合わせ先】 雨竜町役場総務課総務担当

電話：0125-77-2211